

高等部の学習内容

<日常生活の指導> 朝の会・帰りの会を中心に、以下の指導をしています。

☆目標

基本的な生活習慣の定着をはかります。

☆内容

- ・あいさつ
- ・着替え、服装を整える
- ・休憩時間の過ごし方
- ・持ち物や貴重品の管理
- ・係活動
- ・掃除
- ・ホームルーム（今日の目標、1日のふりかえり）
- ・清潔（手洗い、洗顔、排泄等）

<国語>

☆目標

生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てます。



☆内容

- 「話す」「聞く」…自己紹介、場に応じた適切な挨拶や応答、発表のやり方など。
- 「書く」「読む」…必要な情報を読み取る、作文、読書、礼状作成など。

<数学>

☆目標

生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、それらを活用する能力と態度を育てます。



☆内容

- 「数と計算」…四則計算、概数、概算など。
- 「図形」…パズル、コンパス・定規の利用など。
- 「変化と関係」…比例、割合など。
- 「データの活用」…表やグラフ、データの読み取りなど。

<保健体育>

☆目標

適切な運動の経験や健康・安全についての理解を通して、心身の調和的発達を図り、明るく豊かな生活を営む態度と習慣を育てます。

☆内容

- 体づくり運動、陸上競技（短距離走、持久走、走幅跳、ボール投げ、リレー他）
- 水泳、新体力テスト、ダンス、球技（サッカー、バスケットボール他）



<音楽>

☆目標

表現及び鑑賞の能力を伸ばし、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てます。



☆内容

- 混声二部合唱、身体表現、合奏
- ボディリズム、鑑賞など

<生活単元学習・生活課題学習>

☆目標

生活経験の拡大や生活に必要な知識・技能の習得など、自立的な生活を送ろうとする力や態度を育てます。（生活単元学習）



明るく豊かな家庭生活及び職業生活、社会生活を営む上で必要となる基礎的な知識と技能の習得や実践的な態度の育成に努めます。（生活課題学習）

☆内容

校外学習に行こう 安全なくらし 現場実習に向けて くらす・たのしむ など

<自立活動>

個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・技能・態度および習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培います。指導形態は、目標が達成するに望ましい形を考え、個別、または小グループで指導を行っています。それぞれのねらいをもとに指導内容の項目に沿った学習内容を用意し、指導にあたります。

（例） 手指操作 身体の使い方 生活リズムを整える 人間関係の築き方 自己理解

<表現活動>

☆目標

神楽等表現活動を通して、表現する楽しさを感じ、挑戦する経験や、周囲の人達と関わりながら同じ目標に向かってやり遂げる喜びや達成感を味わい、主体性やコミュニケーション力、責任感を育てる。

☆内容

自己表現力、体力、集団行動力等を高める活動 様々な表現活動の経験 など



<情報> 高等部1年基礎コースのみ

☆目標

身近にある情報機器の操作の習得を図りながら、情報社会に主体的に参画するために必要な力の基礎を育てます。

☆内容

情報モラルについて オンラインでのコミュニケーション 情報端末の操作 など

<総合的な探究の時間>

☆目標

学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育てるために、いろいろな人との関わりや社会体験活動を重視した問題解決的な学習を展開しています。

☆内容

自分ヒストリー 基礎・生活コースの交流 いろいろな人との関わり など